



地域の歴史を未来につなぐ

氷見市文化財レスキュー のお願い

令和6年能登半島地震で、氷見市内は多大な被害を受けました。地震で被災した家屋や蔵には、古文書や古い写真、昔の暮らしを教えてくれる道具類など、氷見の歴史を知るうえで大事な資料が残されているかもしれません。

もし、そうしたものに心当たりがありましたら、氷見市立博物館までご連絡ください。ささいなことでも大丈夫です。地域の歴史を未来に残すためにも、皆様の情報をお待ちしております。

【お問い合わせ先】

〒935-0016 富山県氷見市本町4番9号 受付時間 9:00～17:00 【月曜休館】

氷見市立博物館 TEL: **0766-74-8231**

※文化財レスキューとは

被災し、著しい劣化が危惧される文化財を安全な場所に移し、必要であれば応急処置等を実施する作業です。対象となる文化財は、地域で大切に守り伝えるべき有形文化財（美術工芸品、古文書、古写真、考古資料など）および有形民俗文化財（生活用具、農具、漁具、信仰用具、職人の道具類など）を指し、指定文化財はもちろん指定を受けていない文化財も含まれます。

氷見市では、氷見市立博物館が中心となって文化財レスキューを実施し、資料の受け入れや保管を行います。

もしかしたら大事な歴史資料かも!?!
処分する前に博物館までご一報ください

SNSで情報発信
しています。



公式 X



公式 Facebook